

消防署の訓練風景を紹介します(救助訓練)

向日消防署では日々の訓練の成果を確認するため、定期的に総合的な連携訓練に取り組んでいます。今回は、墜落事故を想定した救助訓練の様子を紹介します。



屋上で作業中の男性が、誤って3階のバルコニーに墜落した想定で訓練を行います。

また、建物は閉まっているため、バルコニーに到達するには、はしごで進入するか、屋上から降りるしかありません。



関係者から情報収集を行っているところ
です。

情報を元に、隊長は大まかな救助方
策を考え、隊員に指示を出してい
きます。

救助隊長が呼びかけを行って
います。

要救助者（助けを求めている
人）は意識があり、下腿部の痛
みを訴えています。



消防隊がはしごでいち早く要救
助者に接触し、観察を行ってい
るところです。

向日消防署の消防隊には、救急
救命士の資格を持つ隊員が配置
されています。



救出準備完了！

体に大きなダメージを受けているため、悪化させないように全身を固定して救出します。

救出中の様子です。

救助隊員が介添えし、
要救助者を地上に救出
します。



救急隊に引き継ぎ、救出完了です。

これからも様々な訓練に取り組んで
いきたいと思います。

